

リハビリ専門病院として約40年 新館でリニューアルオープン！



TEL/096-237-1133
所上益城郡嘉島町鯰1880
P180台
URL http://www.reha-kaiseikai.or.jp/

医療法人回生会 リハビリテーションセンター 熊本回生会病院



▲早期回復のため、365日、日曜、祝日もリハビリできるリハビリ室



▲回復期病棟では申し送りも綿密に行われる



▲体重の2割しか膝に負担がかからないALTER-G（※2）



▲回復が数値化されるサイベックスノルム（※1）



▲嘉島町に1977年開業し、2015年に新館が完成した



▲2015年度の総手術件数は315件にものぼる

1977年、リハビリテーションの専門病院として開業した『熊本回生会病院』。主な対象は、ケガをしたスポーツ選手や高齢者だ。脳血管障害や骨折、スポーツ外傷、障害からの回復リハビリ・スポーツリハビリを中心とする医療を提供してきた。

2015年には、新病棟も完成した。館内に設置されたスポーツメディカルセン

ター』では、小中高生からプロのアスリートまで、様々な選手たちに質の高いスポーツ医療を提供している。

スポーツ医療の場合、ケガの完治後、激しい運動の場に復帰することが前提だ。スポーツ治療に特化して勉強するスタッフが中心となり、競技のパフォーマンス向上や、再発防止などのために患者一人ひとりに応じたトレーニング指導が行われる。

ジ※2）は、熊本で初導入された最新機器だ。空気を利用した圧力制御で自分の体重の20%まで免荷できる。体重90kgなら、18kgと、浮いたような気分で走行トレーニン

ジ※1）は、関節に負担をかけないように、膝や足首、股関節などを曲げ伸ばしたり、内と外に回転させたりしながら、筋肉の回復具合を見つかるので、トレーニングの励みになる。

ALTER-G（左ペー

ため、スポーツリハビリ体制も整えている。

“サイベックスノルム（左

ページ※1）は、関節に負担をかけないように、膝や足首、股関節などを曲げ伸ばしたり、内と外に回転させたりしながら、筋肉の回復具合を見つかるので、トレーニングの励みになる。

スもあら。しかし、肥満で膝に体重がかかり、痛くて歩くこともできない人もいる。そんな場合にも“ALTE

R-G”は有効だ。

健康増進のための運動施設がオープン

「パリアフリー新法認定特定建築物」として認定された新病棟。広い廊下、階段の手すりなど、リハビリ室まで行かずとも歩行訓練が可能だ。患者が転んで動かないなど、どこにいても療法士がモニターでチェックしているので安心だ。1階の「メディフィット回生会」は、

「メディカルフィットネス」の略で、病気の発症・再発の予防、そして健康増進のための運動施設だ。医師と理学療法士（健康運動指導士等）が連携して、指導してくれる。大橋院長は「心臓の手術自体は、すぐ済むんですよ。

グができ、足が床に着くズシントいう衝撃が軽減される。膝が痛くても動かせるので、早期回復に役立つ。また、同院は心臓リハビリもあるが、「心臓に負担をかけないように、まず肥満を解消しなければ」というケー

スもある。しかし、肥満で膝に体重がかかり、痛くて歩くことができない人もいる。そんな場合にも“ALTE R-G”は有効だ。



Check!

地域に根ざした医療機関として、“地域医療連携室”を設置。地域に住む人々の健康を支援するため、近くの医療機関・施設等との連携を図る。入院したら、医療ソーシャルワーカーと看護師のチームが、患者や家族に適切な医療介護・福祉サービス情報を提供する。

